

鶴岡市津波災害避難地図

津波ハザードマップ 堅苔沢地区

この地区で予測される津波は

- ▶最大津波高さ **15.7m**
- ▶津波第一波到達時間 **7分**

津波に対する心得

1. 強い地震(震度4以上)を感じたとき、又は弱い地震であっても長い時間ゆっくりとした揺れを感じたときは、直ちに海岸から離れ、急いで安全な高い場所に避難しましょう。
2. 地震を感じなくても、津波警報や津波注意報が発表されたときは直ちに海岸から離れ、急いで安全な場所に避難しましょう。
3. 防災無線放送・ラジオ・テレビ等を通じて正しい情報を入手しましょう。
4. 事前に避難場所や避難施設・避難経路を確認しておきましょう。
5. 日頃から避難経路の危険な場所を確認しておきましょう。
6. 津波は繰り返し襲ってくるので、警報・注意報解除まで気をゆるめないようにしましょう。



津波の史実「天保の大津波墓碑」
 天保4年(1833年)10月26日に庄内沖で発生した地震により、この地区では津波が発生し、多数の家屋等の流出があったとされ、今でも寺坂の途中の道路脇に供養碑が立っています。

一次避難場所一覧 まず避難するところ

地区	No.	名称	海拔(m)
堅苔沢	1	深浦	28.0
	2	漁港上	28.1
	3	漁港中	22.1
	4	漁港下	19.4
	5	うちべら	15.0
	6	宮林	18.6
	7	宮田坂の上	17.0
	8	寺坂	19.1
	9	聖徳寺下	16.2
	10	聖徳寺境内	28.0
	11	堅苔沢防災本部	19.0
	12	平畑	19.0
	13	日東道堅苔沢トンネル北側管理用道路	37.1

二次避難所(施設)一覧 避難施設、宿泊等が可能なところ

地区	No.	名称	海拔(m)
堅苔沢	14	旧小堅小学校	16.2

我が家の避難メモ

避難場所	自宅海拔	m
避難経路		
緊急時の連絡先		

- ### 凡例
- 津波浸水深5m以上
 - 津波浸水深2~5m
 - 津波浸水深2m以下
 - 避難経路
 - 避難場所
 - 避難所(施設)
 - 防災行政無線
 - 土砂災害警戒区域(崖崩れが発生する恐れのある範囲)

緊急連絡先

鶴岡市役所	0235-25-2111
鶴岡市消防署	119
鶴岡警察署	110
海上保安庁	118

大きな揺れを感じたら、ただちに命を守る行動をとって下さい。
 この地図は山形県が平成28年3月に公表した「山形県津波浸水予想図」に基づいて作成しました。